会 議 録

会議の名称		第2回鴻巣市章・都市宣言審議会
開催日		令和2年10月22日(木)
開催時間		午後 1時15分 開会 · 午後 3時00分 閉会
開催場所		鴻巣市役所 理事者控室
会長		会長 岡田 明
出席者(委員)氏名 (出席者数)		岡田 明 (会長) 榎本 永子 (副会長) 佐藤 百合子 中山 裕子 成澤 彬暢 登坂 圭一 安藤 潔 髙松 博志 鈴木 将浩 松本 律子 (10名)
欠席者(委員)氏名 (欠席者数)		0名
事務局職員職氏名		市長政策室長 根岸 孝行 市長政策室副室長 佐々木 紀演 市長政策室参事兼総合政策課長 武田 昌行 総合政策課主幹 高田 史 総合政策課副主査 羽鳥 敦 総合政策課主事 田村 友裕
傍聴者の可否(傍聴者数)		可 (3名)
	開会	
会 2 会長あい		さっ
3 議事		
議 (1) パブリックコメントの途中経過について		
(2) 市章の変更に次 (3) 都市宣言につ		
		言について
tota.	その他	
第 5 月	閉会	

(決定事項など)

1. パブリックコメントの途中経過について

10月1日(木)から10月30日(金)までの期間で実施しているパブリックコメントの途中経過について、事務局から説明した。併せて、第3回審議会には、パブリックコメントの最終結果を報告することを説明した。

2. 市章の変更について

資料の市章の変更に伴う対応一覧表に基づき、市章の変更に伴い予算措置が必要になると考えられるものと特別な予算措置が必要ないと考えられるものについて、事務局から説明した。また、市の考えとしては、直近では最低限必要なものの対応をし、それ以外については通常の経費もしくは更新時に対応していくことを事務局説明した。

そのうえで、以下のような意見交換と質疑応答がなされた。

- ・新市章案は、子どもたちに馴染みやすいマークであると思う。学校でマークの意味を子どもたちに伝えていくことが重要であると考える。
- ・陸上競技場の外周のウォーキングコースに、距離表示と合わせて新市章 を入れるのが良いと考える。
- ・今はイベントが中止になっているものが多いので、新市章を PR するのが難しいので、工夫する必要がある。
- ・現在のシンボルマークは、合併後に制定されたマークであり、鴻巣・吹上・川里の3地域が一体となって発展してきたこと、また、今後も発展し続けていくことの象徴となると考える。
- ・現在のコロナ禍において、今後、新たなチャレンジをしていくという意味合いを込めて、新市章に変え、PR していくことが重要になる。
- ・鴻巣にしかないものやできないことがいっぱいあるにも関わらず、それを生かしきれていないと感じるため、新市章の PR を兼ねて、その課題解決をしていくべきと考える
- ・現状、シンボルマークを使っている団体や市民がいるのか。
- →総合政策課に申請書を提出していただき、そのうえで、シンボルマークを使用してもらっており、年間数件の使用申請をいただいている状況である。

- ・新市章を使用したい方が、使いやすいルール作りにしていただきたい。
- ・市主催のパンジーマラソン、産業祭、川里フェスティバルなどで、花の販売を行っており、持ち帰り用のビニール袋に新市章を入れて PR するのは良いと考える。
- ・市職員の作業着に市章を入れると目に触れる機会が増えると考える。
- ・高崎線沿線でのポスターやチラシでの PR は効果的だと考える。
- ・合併後に「3地域の均衡ある発展と一体性の確立」に取り組んできており、合併時に策定した新市建設計画の最終年度であることからも、一体となった鴻巣市を広くPRすることを目的として、今年度に市章を変更するのは良いと考える。
- 3. 都市宣言について
- ・都市宣言文は、短く、わかりやすくまとまっている方が良い。
- ・「花の産地」「流通拠点」という文言を入れるべき。
- ・「全国に誇る」という表現ではなく、「全国有数の」の方が良い。
- ・ふるさと納税のお礼の品で花を提供していることから、ふるさと納税でも都市宣言をPRしていくべき。
- ・市役所内に花がないため、都市宣言をするからには市役所内に花を置くべき。その他の公共施設も花でいっぱいにする取組をしていただきたい。
- ・多くの市民の方に、各家庭で花を育ててもらうような取組を推進していただきたい。
- ・「豊かな自然とともに生き」という表現を「今ある自然環境を維持し」に 改めた方が良い。
- ・花と緑いっぱいの鴻巣を次の世代につなげることが重要と考える。
- 若い人が誇れるまちにしていく。
- ・将来につなげていく取組が必要と考える。

配布資料	・ 第2回会議次第・ 意見公募資料・ 市章の変更に伴う対応一覧表・ 第1回鴻巣市・都市宣言審議会 会議録
------	---